**地域密着型サービス運営推進会議記録（第　5　回）**

|  |  |
| --- | --- |
| 施設名 | グループホーム花乃苑 |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護 |
| 開催日時 | 令和４年　1月　28日　　１０時００分　～　１２時００分 |
| 会場 | 花乃苑　本部 |
| 参加者 | 利用者代表 | ０人 |
| 利用者家族代表 | ０人 |
| 民生員 | ０人 |
| 高齢者お世話センター | ０人 |
| 市職員 | ０人 |
| 他事業所 | ０人 |
| 有識者 | １人 |
| 事業者 | 7人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項議題① | 1. 現状報告

**新型コロナウィルス感染症による感染予防のため、花乃苑グループの３施設の苑長・副苑長が出席し会議を行った。また、有識者としてコンサルタントの方にも出席をお願いした。今回は新型コロナウィルス(オミクロン株)感染拡大のため、利用者様の出席はなし。**２．入居者数　　男性3名　女性15名　　合計１８名　(1/28現在)　《要介護別》　要介護１（4名）要介護２（3名）要介護３（8名）　　　　　　　　要介護４（1名）要介護５（2名）　３．入・退居者　(R3.10/31～R4.1/28)　　　　　　　　退居　介護3女性　特養へ　　　　　　　　退去　介護4女性　脳内出血により入院　　　　　　　　入居　介護1女性　自宅より　　　　　　　　入居　介護1女性　小規模多機能より４．活動内容　　お誕生会　クリスマス会　新年会　　　　　　　　　散歩**「身体拘束等適正化対策検討委員会」**現在、身体拘束に該当なし。身体拘束に発展しそうな不適切なケアはないか検討する。〈検討内容〉～帰宅願望のある男性利用者様について～　時折、思いが強くなり一人で外に出ようとされることがある。スタッフの声かけも聞き入れて頂けず立腹され、介護抵抗もあるため対応が困難な場合がある。〈検討結果〉・不穏時はお一人で玄関から出て行くことがあるため、日頃より様子を気にかけ見守りを強化する。・玄関の施錠や、行動を抑制するような声かけは不穏を増強させるため行わず、さり気なく見守りを行う。・適時、散歩やドライブに誘い気分転換を図る。・職員間で情報を共有し、ご本人のストレスになる不適切なケアを行わないよう注意する。また、ご家族にも状況を報告する。・ご家族へも短時間での帰宅や面会・電話での応対等の協力をお願いする。 |
| 議　題② | **「人材不足」**　再び全国的にオミクロン株によるコロナ感染者が増加し、徳島県においても日々、過去最多を更新する程の感染者が急増している。万が一、スタッフが濃厚接触者や陽性となった場合は人員不足が生じることとなる。もしもの時に備えてスタッフ数に余裕を持ちたいと考え、ハローワーク、求人誌、ネット求人サイトにも掲載しているが、未だ採用に至っていない。介護サービスに人材は不可欠であり、スタッフなくしてサービスは成り立たない。新規スタッフ採用と並行して、雇用中のスタッフにも定着してもらえるよう“誰もが働きやすい職場”を目指し、スタッフの意見も取り入れながら、業務内容や就業規則等を改善していきたい。　 |
| その他 | 2月にコロナワクチン予防接種3回目を予定。 |